

(3) 県負担・補助率の考え方

県民に安全・安心で美味しい食料を安定的に供給するためには、農産物の生産量拡大とともに、新規流通ルートの開拓は必須であり、県負担は妥当

(4) 類似事業の有無

有

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託費	4,000	名古屋圏販路開拓支援センターの設置運營業務
合計	4,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

ぎふ農業活性化基本計画(仮称・令和8年3月策定予定)

<基本方針3>- (1) -<県内の飲食店等への供給体制構築>

- (3) -<生産者等の創意工夫を活かした販売力強化>

(2) 国・他県の状況

国における支援メニューは無し。

各県、地域の事情に応じた農畜水産物のPR、販売促進支援策あり。

(3) 後年度の財政負担

ぎふ農業活性化基本計画に基づくプロモーションを図るため、同計画期間中は継続。

(4) 事業主体及びその妥当性

事業主体：県

県産農産物のPR、販売促進を岐阜県として実施するため。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
名古屋圏の飲食店等に魅力的な県産農産物を提供し、新たな流通を構築する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R7)	R8年度 実績	R9年度 実績	R10年度 目標	終期目標 (R12)	達成率
						—
①名古屋圏における県産農産物を提供する店舗の拡大	0	0	40	60	80	—

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	
	指標① 目標：— 実績：— 達成率：—%
令和5年度	
	指標① 目標：— 実績：— 達成率：—%
令和6年度	
	指標① 目標：— 実績：— 達成率：—%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価)	<p>県民に安全・安心で美味しい食料を安定的に供給するためには、農産物の生産量拡大とともに、新たな販路の開拓を進める必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	<p>【〇〇課】</p>